

愛知県のぶどう生産の概要

平成 27 年産の本県産ぶどうの結果樹面積*は 467 ヘクタール、収穫量は 4,450 トンで、結果樹面積は全国第 7 位、収穫量は全国第 8 位です。県内では、大府市を始め各地域で栽培されています。

県内で栽培されている品種は、「巨峰」が約 7 割を占め、なかでも、植物成長調整剤ジベレリンを用いた「種なし巨峰」の栽培は本県が発祥です。

また、近年では、「シャインマスカット」など様々な品種が導入されています。

※ 結果樹面積

生産者が収穫を意図して果実を実らせた面積で、育成段階における幼木園や耕作放棄園などの面積は含まれない。

表 1 全国主産県と愛知県のぶどう結果樹面積（平成 27 年産）

順位	県名	結果樹面積 ha	結果樹面積 シェア %
1	山梨県	3,910	22.9
2	長野県	2,280	13.3
3	山形県	1,540	9.0
7	愛知県	467	2.7
全国計		17,100	100.0

（果樹生産出荷統計）

表 2 全国主産県と愛知県のぶどう収穫量（平成 27 年産）

順位	県名	収穫量 t	収穫量 シェア %
1	山梨県	41,400	22.9
2	長野県	28,300	15.7
3	山形県	18,200	10.1
8	愛知県	4,450	2.5
全国計		180,500	100.0

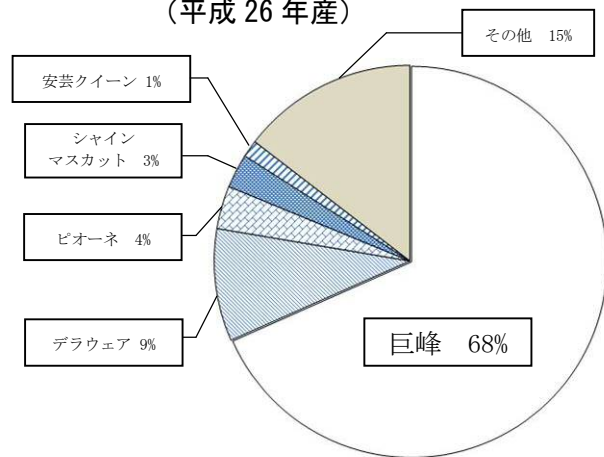
（果樹生産出荷統計）

表 3 愛知県市町村別栽培状況（平成 26 年産）

順位	市町村名	栽培面積 ha	シェア %
1	大府市	66.0	20.4
2	東浦町	62.0	19.1
3	東海市	33.0	10.2
4	岡崎市	31.5	9.7
5	豊橋市	22.3	6.9
6	春日井市	13.4	4.1
7	名古屋市	13.0	4.0
8	刈谷市	11.2	3.5
9	小牧市	10.3	3.2
10	新城市	8.6	2.7

（愛知県調べ）

図 1 愛知県におけるぶどうの品種構成（平成 26 年産）



（愛知県調べ）